



群馬の土地改良

No.266

吹割の滝 (沼田市)



CONTENTS

- 新任の御挨拶 2
- 令和7年度 農業農村整備事業関係予算について 5
- 群馬県農業農村整備計画2020 6
- ぐんま・県土整備プラン2025 7
- 群馬県土地改良事業団体連合会農業農村整備部会
並びに群馬県農業農村整備研究会合同開催講演会 8
- 令和6年度「第3回理事会」 9
- 群馬県土地改良事業団体連合会 第68回通常総会 10
- 第59回土地改良功労者等表彰名簿 11
- 全国土地改良事業団体連合会 第67回通常総会
及び全国水土里ネット表彰式 12
- 群馬県多面的機能支払 情報連絡会 ～in 吾妻～ 13
- 令和6年度 群馬県多面的機能支払優良活動 表彰式
..... 13
- 令和6年度 群馬県水土里保全協議会通常総会 14
- 農群馬県立勢多農林高等学校での出前講義及び
農業用水路目地補修実習体験 (広瀬桃木両用水土地改良区)
..... 14
- 令和7年度 新規採用職員あいさつ 15
- 令和7年度 群馬県関係部署職員配置 16
- 令和7年度 当会人事異動 18
- 令和7年度 当会機構図 19
- 令和7年度 年間予定 20



新任の御挨拶

群馬県農政部長 岸 篤志

4月の人事異動で農政部長に就任しました岸と申します。

群馬県土地改良事業団体連合会会員の皆様には、日頃から本県農政の推進に多大な御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本県農業は、豊富な水資源、恵まれた自然環境、さらには大消費地に近いという有利な立地条件を背景に、平坦地から高冷地までの標高差を活かした多彩な取組が展開されており、地域に根ざした産業として大きな役割を担っております。

現在、本県の農業・農村を取り巻く環境は、農業者の減少や高齢化、担い手不足に加え、野生鳥獣による農作物被害、資材価格の高騰、自然災害、豚熱や鳥インフルエンザの発生など、非常に厳しさを増しております。

こうした状況下においても、県では、農政の基本方針である「群馬県農業農村振興計画2021-2025」に基づき、「未来へ紡ぐ！豊かで成長し続ける農業・農村の確立」の実現に向けて、農業の持続的発展を図る「産業政策」と、農村地域の多面的機能の発揮と持続的発展を推進する「地域政策」を車の両輪として、各施策を展開しています。

本計画の最終年度となる今年度は、計画に掲げた目標の達成に全力で取り組むとともに、環境と調和した循環型社会の実現に向け、引き続き環境負荷低減・資源循環型農業を重点的に推進します。

さらに、現在の県農業・農村政策全般について検証し、課題を整理した上で、本年4月に閣議決定された食料・農業・農村基本計画等を踏まえ、「次期群馬県農業農村振興計画」を策定することとしております。

その中でも、農業農村整備事業は、各種施策推進の基本を成すもので、農業の成長産業化や農村の振興、農業・農村の強靱化等を下支えする基盤づくりとして極めて重要な役割を果たしています。県では、令和2年4月から「群馬県農業農村整備計画2020」を推進しており、基本方針である「豊かで成長し続ける安全安心な農業・農村づくり」を目指して、農業の収益性向上を図る生産基盤整備や防災重点ため池の豪雨・地震対策、協働活動による多面的機能の維持・発揮など、地域の実情をしっかりと踏まえながら、計画的かつ着実に整備を進めて参ります。また、本農業農村整備計画についても最終年度を迎えることから、これまでの計画を継承しつつ新たな施策の導入も検討し、本年度中の策定に取り組めます。

結びに、会員の皆様におかれましては、今後とも本県農政の推進により一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。新任の御挨拶とさせていただきます。



新任の御挨拶

群馬県農政部農村整備課長 稲木 一秀

4月の人事異動で農村整備課長に就任しました稲木でございます。

日頃より群馬県土地改良事業団体連合会の会員の皆様には、本県農業農村整備の推進に格別の御理解と御協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、昨今の農業・農村を取り巻く環境は、農業者の高齢化、担い手不足や都市化・混住化が進み、優良な農地がさらに減少傾向にあることに加え、施設の老朽化や生産コストの上昇、激甚化・頻発化する自然災害など、多くの課題に直面しております。

このような中、国では、「食料・農業・農村基本法」を改正し、生産基盤の強化、食料自給率・食料自給力の向上を通じ、食料安全保障を確保するとともに、食料システム全体で環境負荷低減を図りつつ、多面的機能を発揮することとしています。特に、農業の持続的な発展に関する施策では、農業生産の基盤の整備及び保全を掲げられ、令和7年4月に閣議決定された「食料・農業・農村基本計画」において、生産性向上に対応した基盤整備として、スマート農業技術の導入や水土里ビジョンによる農業水利施設の戦略的な保全管理、そして、気候変動による自然災害の激甚化・頻発化への防災・減災対策などが重視されています。これらの施策は、農業農村整備事業の果たす役割と深く重なり合うものであり、今後、より一層の重要性を増すものと考えております。

県では、県農政の基本指針となる「群馬県農業農村振興計画2021-2025」の部門計画とする「群馬県農業農村整備計画2020」に基づき、「豊かで成長し続ける安全安心な農業・農村づくり」の実現に向けて、強い農業の礎となる生産基盤整備と安全安心な農村づくり、地域資源の継承を総合的に推進しております。引き続き、生産基盤整備を契機とした担い手への農地集積・集約化や農業水利施設の長寿命化、防災重点ため池の豪雨・地震対策、地域協働による農村地域の多面的機能の維持・発揮など、各種施策を計画的に実施し地域支援に取り組んで参ります。

また、本年度は本農業農村整備計画が計画最終年度を迎えるため、これまでの計画を継承しつつ、実績の評価・検証結果に加え、「食料・農業・農村基本計画」や「次期群馬県農業農村振興計画」等の各種施策動向などを含め、時代の要請に応える新たな方向性や課題への対応を盛り込んだ「次期農業農村整備計画」の策定を進めて参ります。

結びに、会員の皆様には本県農業農村整備の推進にあたり、引き続きの御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。新任の御挨拶といたします。



新任の御挨拶

群馬県県土整備部下水環境課長 根岸 孝典

4月の人事異動で下水環境課長に就任しました根岸と申します。

日頃より、群馬県土地改良事業団体連合会の会員の皆様には、農業集落排水事業の推進に多大なる御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

群馬県では、県土整備分野の最上位計画である「ぐんま・県土整備プラン2025」が今年度から始動いたしました。この新プランでは、あらゆる危機に対応できる「災害に強く安定した経済活動が可能な群馬県」を実現するため、近年の気候変動の影響等による気象災害の更なる頻発化・激甚化など、社会資本整備を取り巻く状況の変化を考慮し、新たに「災害対応組織力の維持」という観点を取り入れ、「連携・共創による群馬ならではの未来につながる社会資本整備」を推進することとしています。

政策の柱としては、①災害レジリエンスNo.1の実現、②持続可能で効率的なメンテナンス、③未来につながる魅力的なまちづくり、④美しく良好な環境の保全の4つを掲げており、前プランに引き続き「災害レジリエンスNo.1の実現」を最重点政策として取り組み、防災減災対策の更なる加速化を図ります。

なお、当課が担う「美しく良好な環境の保全」では、次世代に良好な環境を引き継ぐため、人口減少社会を見据えた効率的かつ計画的な施設整備を進め、「汚水処理人口普及率の向上」を図っていきます。

具体的には、「下水道等と合併処理浄化槽のベストミックスによる効率的・効果的な整備の推進」、「合併処理浄化槽への転換促進」、「広域化・共同化による汚水処理施設の維持管理費の負担軽減」など、汚水処理施設を地域に合った配置計画に基づいて整備を進めてまいります。

現在、県内では105箇所の農業集落排水施設が稼働していますが、その多くの施設が老朽化の進行とともに、機能低下や故障リスクにさらされています。

このため、「最適整備構想」や「維持管理適正化計画」に基づく施設の長寿命化と、更には維持管理を踏まえた改築・更新整備を推進するとともに、「広域化・共同化」による施設の統廃合や新技術の導入を積極的に進めていきたいと考えており、この考えのもと、農業集落排水施設の持続的な経営の実現を目指す関係市町村の皆様の取組を国と連携して支援してまいります。

今後とも、群馬県土地改良事業団体連合会並びに会員の皆様と連携して、農業集落排水施設のほか、下水道及び合併処理浄化槽等も含めた汚水処理施設の整備と維持管理に尽力してまいりますので、引き続き皆様の御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様の御健勝とますますの御発展をお祈り申し上げ、新任の挨拶とさせていただきます。

令和7年度 農業農村整備事業関係予算について

農林水産省 農業農村整備当初予算

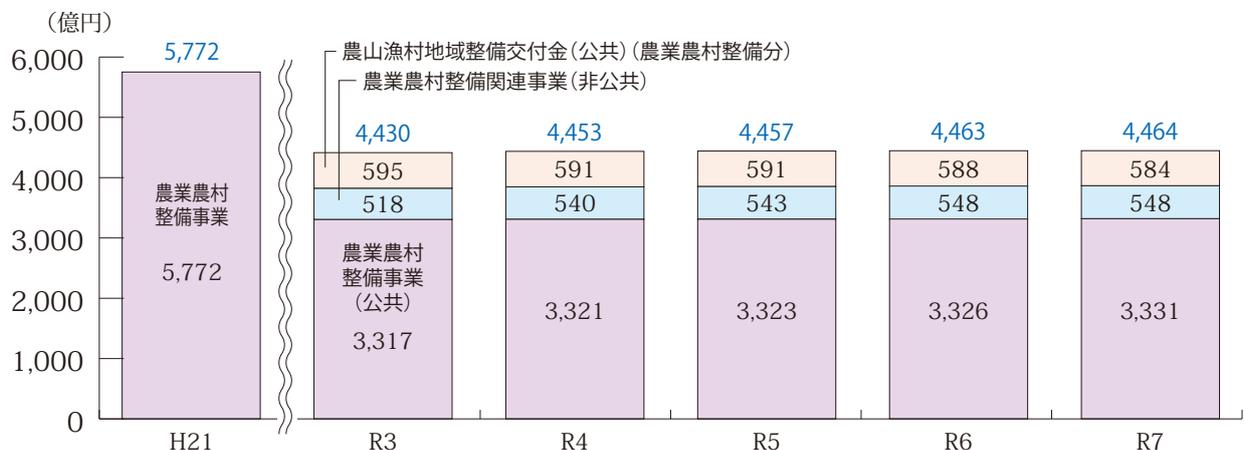
- 農業農村整備事業関係予算の令和7年度当初予算は4,464億円(対前年度比※100.0%)を計上。
- 防災・減災、国土強靱化対策、TPP等対策及び食料安全保障対策として、令和6年度補正予算において2,037億円を計上し、これらの総額は6,500億円となっている。

農業農村整備事業関係予算の概要

| (単位：億円) | | | | | (単位：億円) | | | |
|--|---------------|--------------------|--------------------|-----------|---------------|---------------|---------------|--------------|
| 区分 | R6年度 当初予算額 | R7年度 当初予算額 A | R6年度 補正予算額 B | 合計 A+B | 区分 | R6年度 当初予算額 | R7年度 概算決定額 | 対前年度比 (%) |
| 農業農村整備事業（公共） | 3,326 | 3,331 (100.2%) | 2,037 | 5,368 | 国営かんがい排水 | 1,033 | 1,024 | 99.1 |
| 農業農村整備関連事業（非公共） | 548 | 548 (100.0%) | — | 548 | 国営農地再編整備 | 396 | 390 | 98.4 |
| 〔農地耕作条件改善事業 農業水路等長寿命化・防災減災事業 畑作等促進整備事業 農山漁村振興交付金〕 | | | | | 国営総合農地防災 | 269 | 260 | 96.5 |
| 農山漁村地域整備交付金（公共） （農業農村整備分） | 588 | 584 (99.3%) | — | 584 | 直轄地すべり | 7 | 7 | 100.0 |
| 計 | 4,463 | 4,464 (※100.0%) | 2,037 | 6,500 | 水資源開発 | 85 | 85 | 100.0 |
| | | | | | 農業競争力強化基盤整備 | 680 | 680 | 100.0 |
| | | | | | 農村地域防災減災 | 381 | 381 | 100.0 |
| | | | | | 中山間地域農業農村総合整備 | 45 | 40 | 88.0 |
| | | | | | 農村整備 | 69 | 65 | 95.2 |
| | | | | | 土地改良施設管理 | 231 | 261 | 113.1 |
| | | | | | その他 | 130 | 139 | 106.8 |
| | | | | | 計 | 3,326 | 3,331 | 100.2 |

(注) 1 計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しない場合がある。
2 下段()書きは、令和6年度当初予算額との比率である。

土地改良事業関係予算(当初)推移



群馬県農業農村整備計画2020

令和7年度農業農村整備事業当初予算

本計画は、基本目標となる「豊かで成長し続ける安全安心な農業・農村づくり」に向けて、魅力ある産業として発展し続ける力強い「農業」を実現するため、「農業の収益性の向上を図る生産基盤整備」と「持続的な農業用水の安定供給」にかかる施策を実施します。

また、県民の暮らしを支える活力ある「農村」を実現するため「魅力ある農村の構築」と「地域資源を活かした中山間地域の振興」に取り組むため策定されています。

これら「力強い『農業』」と「活力ある『農村』」を実現するためには、安全な環境で安心して暮らせる農村でなければなりません。このため、「安全安心な農村づくり」を推進し、「豊かで成長し続ける農業・農村づくり」を目指しています。

また、本計画は、終期が令和7年度までの6か年に変更となりました。

農政部当初予算 22,700,967千円 (前年比101.7%) [県予算の2.8%]

農村整備課 当初予算 7,939,457千円 (前年比98.3%) [農政部予算の35.0%]

| | |
|--------------|-------------------------|
| ◇補助公共事業 | 6,564,000千円 (前年比100.3%) |
| ◇単独公共事業 | 792,000千円 (前年比104.2%) |
| ◇一般事業 | 2,910千円 (前年比405.3%) |
| ◇その他 (義務的経費) | 580,547千円 (前年比 74.8%) |

※昨年度の農村整備課予算から中山間振興予算を除いたもので比較

群馬県農業農村整備計画2020

農業の収益性向上を図る生産基盤整備 2,098,368千円

- 担い手への農地集積を図る生産基盤整備
- 営農条件改善のための生産基盤整備
- スマート農業に対応した生産基盤整備の推進

魅力ある農村の構築 1,410,192千円

- 地域の協働活動による多面的機能の維持・発揮
- 農村生活環境の保全整備

持続的な農業用水の安定供給 2,006,656千円

- 農業水利施設の長寿命化
- 土地改良区の体制強化
- 農業水利施設の維持管理合理化

地域資源を活かした中山間地域の振興 1,716,687千円

- グリーン・ツーリズム、農泊の推進
- 中山間地域の農業生産活動の支援
- 中山間地域の特性を活かした整備構想策定

安全安心な農村づくり 1,694,361千円

- 防災重点ため池の豪雨・地震対策
- ため池の管理体制整備
- 農村の防災減災対策

※「魅力ある農村の構築」には、下水環境課の該当事業の予算を含む。

※「地域資源を活かした中山間地域の振興」には、農政課の該当事業の予算を含む。

ぐんま・県土整備プラン2025

本プランは、2045年に目指す将来像の実現に向けて、道路や河川、砂防施設、県立公園、下水道、県営住宅など、社会資本の整備や維持管理を「どのような考え方で、どのように進めていくか」を示す県土整備分野の最上位計画として策定されています。

【計画の期間】

令和7年度(2025年)から令和16年度(2034年)までの10か年としています。

【2045年に目指す将来像】

- 災害に強く、安定した経済活動が可能な群馬県
- 誰もが安全・快適に移動でき、人と人、人と地域のつながりを生み出す群馬県
- 地域に愛着や誇りを持ち、良好な社会環境のもとで持続的に暮らせる群馬県

県民の
幸福度の向上

【将来像の実現に向けた政策の方向性】

・災害レジリエンスNo.1の実現

市町村、民間企業や県民等との連携・共創によるオール群馬での防災・減災対策を加速させるとともに、能登半島地震を踏まえた孤立集落対策などの事前防災を推進する。

・持続可能で効率的なメンテナンス

厳しい財政状況かつ労務・資材単価の高騰の中でも、県民の安全・安心な生活を守るため、インフラメンテナンスに係るトータルコストの中長期的な縮減と平準化を図るとともに、持続可能で効率的なメンテナンスを推進する。

・未来につながる魅力的なまちづくり

人口減少と高齢化が同時に進行する局面においても、誰もが生活に必要な都市機能を持続的に享受できるよう、広域的な観点から市町村のまちづくりを支援しながら、暮らしを支え安全で快適に移動できる環境を整備し、群馬の強みを活かしたエリア価値を創造する未来投資を進める。

・美しく良好な環境の保全

次世代に良好な環境を引き継ぐため、「自然環境の保全」や「健全な水循環の維持・回復」を推進するとともに、カーボンニュートラルの実現につながる地球温暖化対策を推進する。

・社会資本の整備と維持管理の担い手の確保・育成

地域の安全・安心の守り手として欠くことができない建設産業の健全な発展に向け、働き方改革や現場の生産性の向上、さらには魅力の発信に取り組み、担い手の安定的かつ持続的な確保・育成を支援する。

令和7年度 県土整備部における農業農村整備事業関連当初予算
(単位：千円)

| 項目 | 令和6年度 当初予算額 | 令和7年度 当初予算額 | 対前年比 |
|--------|----------------|----------------|-------|
| 農業集落排水 | 141,650 | 121,450 | 85.7% |

群馬県土地改良事業団体連合会農業農村整備部会 並びに群馬県農業農村整備研究会合同開催講演会

令和7年1月27日(月)、群馬県JAビル「大ホール」において、令和6年度群馬県土地改良事業団体連合会農業農村整備部会並びに群馬県農業農村整備研究会合同開催講演会が開催されました。

部会は、熊川部会長による挨拶に始まり、来賓として群馬県農政部参事 篠原農村整備課長に挨拶をいただきました。熊川部会長が議長となり、議題1「令和5年度事業報告について」、議題2「令和6年度事業経過について」審議し、承認されました。

また、情勢報告として「農業農村整備をめぐる情勢について」篠原農村整備課長から説明がありました。

講演会では、全国農村振興技術連盟 委員長 奥田 透様より「農業農村を取り巻く最近の情勢」と題したご講演をいただき、157名の参加者は熱心に耳を傾けていました。



農業農村整備部会



群馬県農政部参事 篠原農村整備課長



全国農村振興技術連盟 奥田委員長



合同開催講演会 会場の様子

令和6年度「第3回理事会」

令和7年2月21日(金)、前橋商工会議所会館において、令和6年度第3回理事会を開催しました。

熊川会長の挨拶に続き、来賓として出席された群馬県農政部参事 篠原農村整備課長から挨拶をいただき、議事に入りました。

理事会は、理事10名、監事1名の出席のもと行われ、議案は全て原案のとおり承認・議決されました。



◆議 事◆

(1) 理事会決定議案

- 議案第1号 令和6年度(第3回)収入支出補正予算について
- 議案第2号 第68回通常総会の開催について
- 議案第3号 第59回土地改良功労者等の表彰について
- 議案第4号 職員就業規則の改正について
- 議案第5号 職員給与規程の改正について
- 議案第6号 役員旅費規程の廃止について
- 議案第7号 職員旅費規程の廃止について
- 議案第8号 役員及び職員旅費規程の制定について
- 議案第9号 群馬県土地改良事業団体連合会前橋支部副支部長の委嘱について

(2) 第68回通常総会提出議案

- 議案第1号 令和5年度事業報告の承認について
- 議案第2号 令和5年度貸借対照表、正味財産増減計算書、収支決算書の承認について
- 議案第3号 令和5年度財産目録の承認について
- 議案第4号 令和6年度(第1回)収入支出補正予算の承認について
- 議案第5号 令和6年度(第2回)収入支出補正予算の承認について
- 議案第6号 令和6年度(第3回)収入支出補正予算の承認について
- 議案第7号 令和7年度事業計画について
- 議案第8号 令和7年度経費の賦課及び徴収方法について
- 議案第9号 令和7年度役員報酬について
- 議案第10号 令和7年度金銭の預入先について
- 議案第11号 令和7年度一時借入金の借入限度及び借入方法について
- 議案第12号 令和7年度収支予算について

◆報告事項◆ 東部事業所の事務所移転について

群馬県土地改良事業団体連合会 第68回通常総会



令和7年3月21日(金)、群馬県JAビル「大ホール」において、群馬県土地改良事業団体連合会第68回通常総会並びに第59回土地改良功労者等表彰式を開催しました。

齋藤副会長による開会の後、熊川会長が「我々水土里ネットは、『国の基』である農業の持続的発展と、魅力あふれる農業・農村を次世代に良好な状態で継承していく責務があります。そのため、国や県の施策に呼応すると共に、これまで培ってきた技術と経験等を最大限に活かし、今後とも会員の皆様と連携・協働しながら、農業・農村の持続的な発展に向けて、積極的に推進して参る所存でありますので、引き続きの力強いご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。」と挨拶を述べました。

続いて表彰式に移り、感謝状2名、功労者7名、優良職員6名に対し、熊川会長から感謝状及び表彰状を贈呈し、受賞者代表として神流川用土地改良区 前理事長 中尾 浩明様より謝辞をいただきました。

その後、来賓の方々から祝辞をいただくとともに、ご臨席いただいた来賓の方々の紹介、当会役員の紹介、祝電披露を行い、全国水土里ネット会長会議顧問 参議院議員 宮崎 雅夫様よりオンラインによる祝辞をいただきました。中村堰土地改良区 理事長 清水 淑朗様が議長に選出され議事に入り、提出された12議案は、全て承認・議決されました。

また、片山常務理事が農業農村整備の決議案を読み上げ、第68回通常総会の決議として承認され、石川理事による閉会の言葉で幕を閉じました。

群馬県土地改良事業団体連合会

第59回土地改良功労者等表彰名簿

(敬称略、順不同)

一 感謝状

| 氏名 | 所属・役職名 |
|-------|--------------------|
| 篠原 孝幸 | 農政部 参事 (農村整備課長) |
| 塩谷 玲子 | 農政部 農村整備課 水利保全対策主監 |
| 計 2 名 | |

二 表彰状

1 土地改良事業功労者

| 支部名 | 氏名 | 所属・役職名 |
|-----|--------|-------------------|
| 前橋 | 高坂 利信 | 大正用水土地改良区 会計理事 |
| | 狩野 由宏 | 富士見北橋土地改良区 副理事長 |
| 高崎 | 中尾 浩明 | 神流川用水土地改良区 前理事長 |
| | 佐藤 満 | 松義台地土地改良区 理事長 |
| 沼田 | 千明 忍 | 追貝平土地改良区 副理事長 |
| 吾妻 | 田村 和昭 | 中之条沢田用水土地改良区 副理事長 |
| | 角田 勝祐紀 | 岡崎用水土地改良区 理事 |
| | 計 7 名 | |

2 優良職員 (市町村・土地改良区)

| 支部名 | 氏名 | 所属・役職名 |
|-----|--------|---------------------|
| 沼田 | 梶山 友則 | 昭和村 建設課 課長補佐 |
| | 竹吉 和歌子 | 赤城北ろく土地改良区 係長 |
| 館林 | 関根 武範 | 邑楽土地改良区 水利整備係 係長 |
| 吾妻 | 福原 治彦 | 東吾妻町 建設課 課長 |
| 太田 | 提箸 勝 | 待矢場両堰土地改良区 会計課 係長代理 |
| | 吉田 智一 | 待矢場両堰土地改良区 会計課 係長代理 |
| | 計 6 名 | |

3 連合会職員

| 区分 | 氏名 | 所属・役職名 |
|-------|-------|-------------|
| 25年勤続 | 篠原 隆二 | 利根・吾妻事業所 係長 |
| | 計 1 名 | |

全国土地改良事業団体連合会 第67回通常総会

令和7年3月26日(水)、全国都市会館2階「大ホール」(千代田区平河町)において、全国土地改良事業団体連合会 第67回通常総会が開催されました。

全国土地改良事業団体連合会 二階会長の挨拶で始まり、静岡県土地改良事業団体連合会 伊東会長が議長に選出され、提出された10議案は全て原案のとおり議決・承認されました。

最後に第67回通常総会決議文を総会の名において採決し、総会は終了しました。

全国水土里ネット表彰式

全国土地改良事業団体連合会 第67回通常総会終了後、会場を砂防会館別館「シェーンバツハ・サボー」(千代田区平河町)に移し、全国水土里ネット表彰式が盛大に開催されました。

本県からは、次の方々が表彰の栄誉を賜りました。

- 土地改良功労者等表彰 全土連会長賞 (団体)
中群馬土地改良区
- 土地改良功労者等表彰 全土連会長賞 (個人)
赤谷川沿岸土地改良区 理事長 本多 貞良
邑楽土地改良区 事務局長 竹政 浩文
群馬県土地改良事業団体連合会 総務部長兼換地・支援課長 松本 賢一



笹川農林副大臣による祝辞

- (前列左から)
中群馬土地改良区 福田副理事長
全国水土里ネット 二階会長
中群馬土地改良区 松本理事長
当会 松本総務部長
(後列)
全国水土里ネット 宮崎会長会議顧問

群馬県多面的機能支払 情報連絡会 ～in 吾妻～

令和6年12月13日(金)、東吾妻町コンベンションホールにて、吾妻地域を対象とした「群馬県多面的機能支払 情報連絡会 ～in 吾妻～」が開催されました。

第1部は、代表4組織による事例発表、第2部は、会場を東吾妻町役場の会議室に移し、事例発表を行った組織と希望者による意見交換を行いました。

当日は79名の参加があり、関心の高さがうかがえ、特に第2部の意見交換会では、組織の取り組み内容などに関して、具体的な質問や意見が交わされ、参加した組織からは「自分たちの取り組みを発信していきたい。」等の声が寄せられました。



情報連絡会(第1部：代表組織による事例発表)



情報連絡会(第2部：意見交換)

令和6年度 群馬県多面的機能支払優良活動 表彰式

群馬県では、多面的機能支払交付金を活用し、農業・農村の多面的機能の維持・発揮のため、地域で持続・発展的な活動を行っている組織の表彰を実施しています。

令和6年度の表彰式は、令和7年1月17日(金)群馬県庁昭和庁舎3階 正庁の間にて行われました。受賞組織は以下の5組織です。

| 活動組織名 | 市町村 |
|----------------|-------|
| 洺名東地区水資源保全協議会 | 伊勢崎市 |
| 高瀬資源保全活動部 | 富岡市 |
| 湯久保環境保全協議会 | 中之条町 |
| 赤谷川沿岸広域協定運営委員会 | みなかみ町 |
| 緑町「水・農・里保全」協議会 | 太田市 |



令和6年度 群馬県水土里保全協議会通常総会

令和7年3月18日(火)、群馬県庁29階294会議室にて、「令和6年度 群馬県水土里保全協議会通常総会」が対面及びWEB併用方式にて開催されました。篠原会長(群馬県農政部参事 農村整備課長)の挨拶の後、第1号議案から第7号議案まで審議が行われ、全て議案のとおり承認・議決されました。



- ◆議 事◆
- | | |
|-------|--------------------------|
| 第1号議案 | 令和5年度群馬県水土里保全協議会事業報告について |
| 第2号議案 | 令和5年度群馬県水土里保全協議会収支決算について |
| 第3号議案 | 令和6年度群馬県水土里保全協議会補正予算について |
| 第4号議案 | 令和7年度群馬県水土里保全協議会事業計画について |
| 第5号議案 | 令和7年度群馬県水土里保全協議会収支予算について |
| 第6号議案 | 群馬県水土里保全協議会規約の改正について |
| 第7号議案 | 群馬県水土里保全協議会の役員の選任について |

群馬県立勢多農林高等学校での出前講義及び 農業用水路目地補修実習体験(広瀬桃木両用水土地改良区)

令和7年3月6日(木)、群馬県立勢多農林高等学校において広瀬桃木両用水土地改良区の小池事務局長による「土地改良区」「農業土木技術者」等について出前講義が行われました。

3月17日(月)、前橋市石関町地内において、広瀬桃木両用水土地改良区主催による農業用水路目地補修実習が行われ、群馬県立勢多農林高等学校の1年生20名が参加しました。

また、若手職員研修の一環として、当会からも6名が参加しました。

広瀬桃木両用水土地改良区 小池事務局長の挨拶後、講師の富士合成株式会社 染谷様から補修材料や工程の説明をしていただき、2名1組になり実習が行われました。生徒は初めての校外実習ということで、熱心に取り組む姿が見られました。



出前講義



実習の様子





令和7年度 新規採用職員あいさつ

中西部事業所技術係 技師 原田 克 則

入社し約1か月が経ち、少しずつですが職場の雰囲気にも慣れてきました。私は高校卒業後新規採用職員になったので社会人のマナーや仕事に対する知識や技術が不足しており、不安を抱き日々過ごしています。しかし、先輩方の温かいご指導のおかげで徐々に不安も消えつつあります。社会人一年目でわからないことばかりでたくさんご迷惑をかけてしまうと思いますが、精一杯頑張っていきますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いします。



令和7年度 新規採用職員あいさつ

利根・吾妻事業所技術係 技師 手島 優 人

入社から1か月が経過し、連合会での業務について研修や現場での作業などを通じて学んできましたが、まだまだわからないことが多く不安でした。しかしながら、社会人としてのマナーやすべきことなど、周りの先輩方にご指導いただき、社会人として良いスタートを切ることができました。

これからは仕事を任されることもあると思うので、高校での経験を生かしていきながら頑張りますので、ご指導のほどよろしくお願いします。

あいさつ動画 (当会ホームページ)



当会会員の脱会・入会のお知らせ

◆脱 会◆

| 組 織 名 | 退 会 日 |
|-----------|-----------|
| 古巻中部土地改良区 | 令和7年5月14日 |

◆入 会◆

| 組 織 名 | 入 会 日 |
|-------------|----------|
| 坂東大堰土地改良区連合 | 令和7年4月7日 |

お知らせ

令和7年度 群馬県関係部署職員配置

令和7年度の群馬県の農業農村整備関係部署の職員は、次のとおりです。

(令和7年4月1日現在)

農業農村整備事業関係

■農政部・農村整備課

課長(技) 稲木 一秀
管理指導係
補佐(係長) 林 英俊
副主幹 大場 達也
主任 小河 和紘
主任 小林 直道
主事 五十嵐泰地

施設保全係

補佐(総係長) 伊藤 義貴
技師 山崎 大輔
技師 酒井 大希

水利保全係(主幹) 浅沼 文子
企画係
補佐(総係長) 小笠原早苗
副主幹 肥留川 惇
技師 伊藤 志織

整備係

補佐(係長) 福田 良和
主幹 綿貫 智志
技師 松井 脩平
技師 新井 雅登

次長(事) 新井 満
計画評価係
補佐(係長) 篠原 宏昭
副主幹 吉田 啓吾
主任 鳥海 恵里

派遣(石川県羽咋市)

主任 戸谷 翼

次長(技) 三木 昌憲
技術調査係
補佐(係長) 村上 貴之
主幹(総) 大塚 勝基
主任 剣持 諒平
技師 中山 康暉
主幹専門員 油井 祐紀

■中部農業事務所・農村整備課

課長 茂木 敏彦
管理係
補佐(総係長) 小池 隆弘
主事 有川恵理子
会計職員 安野 博

次長(事) 小林 清人
計画調整係
補佐(係長) 阿部 明夫
主幹(総係長) 小暮 晃
副主幹 齋田 圭太

次長(技) 大淵 時男
整備係
補佐(総係長) 唐澤 崇弘
主幹 一場 彰久
主任 小材 佳之
技師 戸塚 成大

群馬用水整備係

係長(総) 小河原武志
主幹(総) 住谷 宗一
技師 藤井 健太
主幹専門員 竹内 厚

■中部農業事務所・渋川農村整備センター

センター長 澤下 勲
管理係
次長(係長) 宮一 広行
主幹(総) 登坂登志明
会計職員 高橋 清美

次長(技) 田代 宗彦
渋川相馬整備係
係長(総) 星野 勝
主幹(総) 角田 信吉
主任 井上 貴仁
技師 小楠 哲史

赤城西麓整備係

係長(総) 横堀 裕
主任 剣持 怜
主幹専門員 石澤 隆之

■西部農業事務所・農村整備課

課長 綾部 賢二
管理係
係長(総) 和佐田茂正
主幹(総) 瀬下 和博
会計職員 堂野まさみ

次長(事) 飯野 邦明
計画調整係
係長(総) 田村 篤史
主幹(総) 浦野 和幸
副主幹 中沢 邦彦
主任 中島安香里
会計職員 山崎喜美子

次長(技) 大淵 陽一
整備第一係
補佐(係長) 樹下 紀之
主任 武藤 賢一
技師 赤尾 直人
主幹専門員 中沢 昇

整備第二係

係長(総) 吉岡 秀貴
主任 新津 未来
技師 伊藤 隼樹
主幹専門員 中野 俊之

■吾妻農業事務所・農村整備課

課長 吉井 正二

管理係

次長(係長) 高橋 宏典
副主幹専門員 池田 健次
会計職員 羽鳥 孝行

計画調整係

係長(総) 中沢 成正
主幹(総) 篠原 敏洋
技師 萩原 一聖
主幹専門員 永島 豊
主幹(高山村から派遣) 林 康仁

整備係

次長(係長) 根津 正伸
主幹(総) 佐々木隆之
技師 平川 遼

■利根沼田農業事務所・農村整備課

課長 齊藤 健司

管理係

次長(係長) 立見 幸夫
主幹(総) 鈴木 浩仁
主事 齊藤 有祐
会計職員 宇敷さち子

計画調整係

係長(総) 山崎 修一
技師 青木 俊介
技師 中嶋 周
技師 青木 茉優

整備係

次長(係長) 島村 和政
副主幹 篠原 樹
技師 白木 丈慈

■東部農業事務所・農村整備課

課長 勝又 亮一

管理係

次長(係長) 笠原 孝之
主幹(総) 堀越 広基
主事 津久井里佳
会計職員 亀井 佳子

次長(技) 中島 洋

計画調整係

係長(総) 田村 優顕
主幹(総) 会田 綾子
主任 石田 愛

整備第一係

係長(総) 永井 聡
主幹(総) 小林 光好
技師 和田 侑也

整備第二係

補佐(係長) 剣持 篤志
主幹(総) 黒岩 敏彦
技師 富田 英晃

■東部農業事務所・館林農村整備センター

センター長 渡邊 玲

管理整備係

係長(総) 永井 誠
補佐(総) 篠原 孝幸
主幹(総) 横山 広美
主幹(総) 大門 剛
主幹(館林市から派遣) 小澤 勇太
会計職員 仁木 敏代

次長(事) 篠澤 雅之

次長(技) 木暮 浩

農業集落排水事業関係

■県土整備部・下水環境課

調整主監 松本 裕弘

係長(総) 安藤 敏

補佐(総) 高橋 薫

令和7年度 群馬県土地改良事業団体連合会 人事異動

令和7年度、人事異動は次のとおりです。

(令和7年4月1日付)

| 新所属および職名 | 旧所属および職名 | 氏名 | 備考 |
|---------------------|----------------------|-----------|----|
| 〈本所〉 | | | |
| 総務部 | | | |
| 総務部長（総務課長兼務） | 総務部 総務課長 | 岡 聡 史 | 昇任 |
| 総務部 換地・支援課 | | | |
| 総務部 換地・支援課 課長 | 総務部 換地・支援課 補佐 | 佐 野 明 史 | 昇任 |
| 総務部 換地・支援課 補佐 | 総務部 換地・支援課 換地係 チーフ係長 | 金 子 祐 一 郎 | 昇任 |
| 総務部 換地・支援課 換地係 技師 | 事業部 技術課 情報測量係 技師 | 松 本 な な | |
| 事業部 技術課 | | | |
| 事業部 技術課 情報測量係 チーフ係長 | 中西部事業所 技術係 チーフ係長 | 長谷川 良 秀 | |
| 事業部 管理課 | | | |
| 事業部 管理課 集排・浄化槽係 技師 | 中西部事業所 技術係 技師 | 池 藤 省 吾 | |
| 〈事業所〉 | | | |
| 中西部事業所 | | | |
| 中西部事業所 技術係 係長 | 総務部 総務部長(換地・支援課長兼務) | 松 本 賢 一 | |
| 中西部事業所 技術係 技師 | 総務部 換地・支援課 支援係 主事 | 村 田 和 弥 | |
| 利根・吾妻事業所 | | | |
| 利根・吾妻事業所 技術係 主任 | 総務部 総務課 総務・経理係 主任 | 津久井 駿 介 | |
| 東部事業所 | | | |
| 東部事業所 技術係 技師 | 利根・吾妻事業所 技術係 技師 | 田部井 恵 介 | |

◆新任◆

(令和7年4月1日付)

| 氏名 | 所属・役職名 |
|---------|-----------------|
| 原 田 克 則 | 中西部事業所 技術係 技師 |
| 手 島 優 人 | 利根・吾妻事業所 技術係 技師 |

◆退職◆

| 氏名 | 所属・役職名 | 退職日 |
|---------|--------------------|------------|
| 郷 田 佑 | 事業部 管理課 集排・浄化槽係 主任 | 令和7年3月31日 |
| 渡 邊 秀 樹 | 利根・吾妻事業所 技術係 技師 | 令和6年12月31日 |

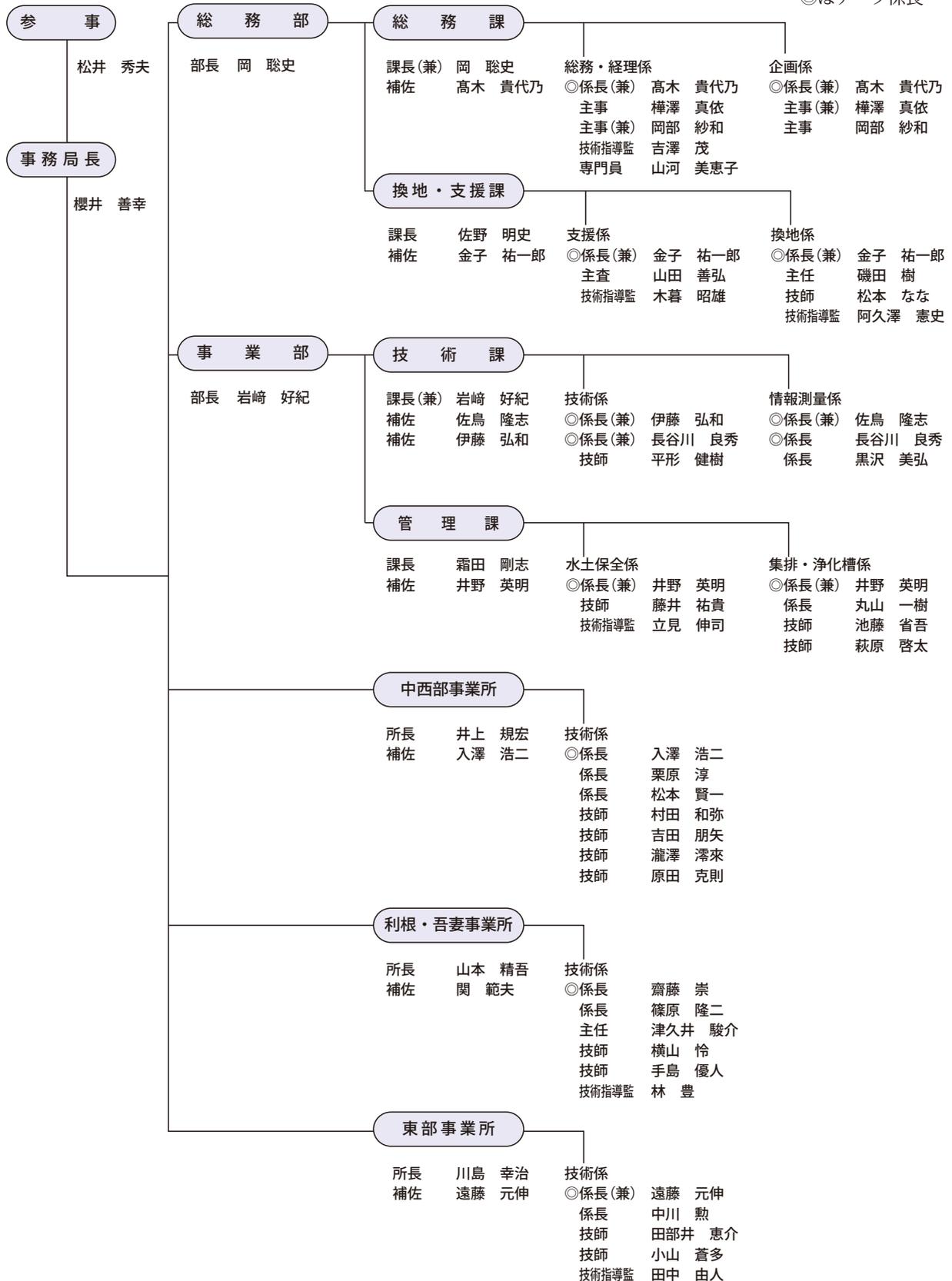
◆役員退任◆

| 退任日 | 役職名 | 氏名 | その他の役職名 |
|----------|-------|-----------|----------------|
| 令和7年4月9日 | 副会長理事 | 齋 藤 佐 太 夫 | 大正用水土地改良区 前理事長 |

群馬県土地改良事業団体連合会 機構図

(令和7年4月1日現在)

◎はチーフ係長



令和7年度 年間予定

令和7年度の主な会議・行事の予定は、下記のとおりです。 ※本会主催については、**緑色**で表示しています。

| 開催日 | 会議・行事名 |
|---------|--|
| 令和7年 | |
| 4月15日 | 新規採用職員等研修会 |
| 6月12日 | 群馬県農業集落排水事業連絡協議会第35回通常総会 |
| 6月18日 | 農業農村整備の集い及び要請活動 |
| 6月中下旬 | 『第1回監事会及び監査』 |
| 7月中 | 利根川水系農業水利協議会群馬県支部委員会並びに第27回通常総会 |
| 7月23日 | 『第1回理事会』 |
| 8月27日 | 群馬県土地改良施設管理運営体制強化委員会 |
| 〃 | 群馬県受益農地強化委員会 |
| 8月下旬 | 換地等技術向上研修 |
| 8月下旬 | 令和7年度多面的機能支払交付金研修会〔事務・安全・技術〕 |
| 9月3・4日 | 疏水フォーラム in 広桃用水2025 |
| 10月15日 | 第47回全国土地改良大会（佐賀大会） |
| 11月6・7日 | 土地改良区等役職員研修会 |
| 11月下旬 | 農業農村整備の集い及び要請活動 |
| 11月27日 | 『第2回理事会』 |
| 12月中旬 | 『第2回監事会及び監査』 |
| 令和8年 | |
| 1月下旬 | 群馬県土地改良事業団体連合会農業農村整備部会 |
| 2月18日 | 『第3回理事会』 |
| 3月19日 | 群馬県土地改良事業団体連合会第69回通常総会並びに第60回土地改良功労者等表彰式 |
| 3月下旬 | 全国土地改良事業団体連合会第68回通常総会・全国水土里ネット表彰式 |

疏水ネットワーク(事務局：全土連)では、各地の疏水を舞台に、疏水に関する情報交換や発信を行う疏水フォーラムを全国各地で開催しています。

今年は「疏水フォーラム in 広桃用水2025」として群馬県前橋市で開催されることになりましたので、皆様のご参加をお待ちしております。

疏水フォーラム in 広桃用水2025

2025年9月3日(水)・4日(木)
グリーンドーム前橋サブイベントエリア

申込はこちらから▶
<https://forms.office.com/r/8K6G1FbVdp>



群馬県土地改良事業団体連合会
ホームページ

URL: <https://www.kakasi.or.jp/>

水土里ネット 群馬

- 本所 〒371-0844 群馬県前橋市古市町二丁目6番地4
TEL 027-251-4105 fax 027-251-4139
- 中西部事業所 〒371-0844 群馬県前橋市古市町二丁目6番地4
TEL 027-251-4106 fax 027-251-4222
- 利根・吾妻事業所 〒378-0031 群馬県沼田市薄根町3507番地1
TEL 0278-23-2161 fax 0278-23-2180
- 東部事業所 〒370-0426 群馬県太田市世良田町1535番地4
(世良田生涯学習センター内)
TEL 0276-55-6185 fax 0276-55-6186

